

活用データ名・指標名	指標ID	単位	備考	データの値												全国平均等との比較	全国平均等との乖離について理由・問題点等の考察(仮説の設定)	設定した仮説の確認・検証方法	問題を解決するための対応策(理想像でも可)		
				自保険者					都道府県平均(福井県)			全国平均			比較地域(越前市)						
				現状分析		実行管理			H30	R1	R2	H30	R1	R2	H30					R1	R2
認定率	B4-a	%	見える化・時系列(各年度年次表示・H29年度のみ最新時点)	H30	R1	R2	第7期累計	備考	H30	R1	R2	H30	R1	R2	H30	R1	R2	調整済み認定率は全国平均と比べて低い。 重度者の認定率は全国平均並みなに、軽度者の認定率は全国平均より低い	①介護保険の制度の周知が不十分である可能性がある ②審査会の判定結果が全国と比較して重くなる傾向にある可能性がある ③要介護度が重度化するまで認定を受けにくい可能性がある ④総合事業サービス対象者に対して適切に総合事業サービスが行われている可能性がある	①適正化事業の【業務分析データ】の審査判定結果を見ると、全国に比べて、非該当、要支援1、2の割合がかなり低い。また介護2、3の割合が極めて高いが、介護5の重度者の割合も全国平均より高い ②適正化事業の【業務分析データ】の審査判定結果を見ると、全国に比べて、2次判定で軽度化、重度化する割合がともに低い ③地域包括支援センター職員の意見より、「利用者」に介護予防という意識が低い、「申請のきっかけが入院」「自立支援のためのサービス利用ではあるが、利用者の改善への意識が低い」等のケースが多いとの意見あり ④軽度者で介護サービスを希望していない者について、総合事業対象者として受付することで、そもそも申請行為に至っていないことが考えられる	①②より適正な認定に向けた研修等の実施 ③在宅・軽度者で介護が必要な人を介護サービスにつなげるしくみづくりの強化(認知症ケアパス、在宅・介護・医療などの地域ネットワークの強化、地域のささえ合い体制の強化、かかりつけ医の推奨等) ③元気な高齢者に対する意識啓発の強化、介護予防、重度化防止の取組み強化
調整済み認定率	B5-a	%	見える化・時系列(各年度年次表示)	16.4	15.9	15.8	99.0		17.6	17.6	17.6	18.3	18.4	18.7	16.2	16.3	16.2				
調整済み重度認定率(要介護3~5)	B6-a	%	見える化・時系列(各年度年次表示)	16.1	15.7	15.7			16.2	16.3	16.5	18.3	18.4	18.7	14.8	15.0	15.2				
調整済み軽度認定率(要支援1~要介護2)	B6-b	%	見える化・時系列(各年度年次表示)	6.5	6.5	6.6			6.4	6.4	6.4	6.3	6.3	6.4	6.0	6.1	6.0				
				9.5	9.1	9.1			9.8	9.9	10.1	12.0	12.1	12.3	8.8	8.9	9.2				
受給率(施設サービス)	D2	%	見える化・時系列(各年度年次表示)	H30	R1	R2	第7期累計	備考	H30	R1	R2	H30	R1	R2	H30	R1	R2	施設サービスの受給率は全国平均より高い。 施設サービスの代替をしている可能性がある	①施設サービスが居住系・在宅サービスの代替をしている可能性がある	①「見える化」システム「要支援・要介護者1人あたりの定員(通所系サービス別)」を確認したところ、全国や県平均と比べて1人あたりの定員はむしろ多い方である	
受給率(居住系サービス)	D3	%	見える化・時系列(各年度年次表示)	3.2	3.3	3.3	101.1	※施設サービスの利用者数の対計画比	3.7	3.7	3.7	2.9	2.9	2.9	3.4	3.4	3.4	居住系サービスの受給率は全国平均より低い。 在宅サービスの受給率は全国、県、越前市平均より低い。	②地域内の軽度者のニーズを満たしていない可能性がある ③在宅サービスのなかで特定のサービスを提供する事業所の設置に偏りがある可能性がある	②必要とされているサービスについてのニーズ調査とサービス内容の充実 ③在宅で高齢者を支える仕組みづくりのためケアマネージャーや事業所への意識啓発 ③在宅で高齢者を支える家族に過度な負担がかかっているか、「在宅介護実態調査」結果を今後分析する	
受給率(在宅サービス)	D4	%	見える化・時系列(各年度年次表示)	0.9	0.8	0.7	96.7	※居住系サービスの利用者数の対計画比	0.9	0.9	0.9	1.3	1.2	1.2	1.0	1.0	0.8				
受給者1人あたり給付月額(在宅および居住系サービス)	D15-a	円	見える化・時系列(各年度年次表示)	9.5	9.5	9.1	96.5	※在宅サービスの利用者数の対計画比	10.1	10.3	10.3	9.6	9.7	10.0	10.1	10.3	10.2	以下のサービスの利用について全国平均と比べても低い 訪問介護(全国平均の半分程度) 以下のサービスの利用について全国平均と比べかなり低い	①独居・日中独居者が多く在宅生活を続けるためのキーパーソンがいない可能性がある ②訪問介護事業所が全国と比較して不足している ③要介護状態が重度化してから介護サービスを受けるため在宅生活が困難である可能性がある ④訪問看護、定期巡回・随時対応型訪問介護看護の事業所が不足している可能性がある ⑤施設入所やロングショートステイなどを利用するため、在宅サービスに対する需要が少ない可能性がある	①「見える化」システムで「高齢独居世帯」「高齢夫婦世帯」の割合を確認したところ、全国、県内と比較して特に高い方ではなかった。ただし県内は共働き世帯率が高く、日中独居の世帯の割合は全国的にも高いと考えられる ②必要とされているサービスについてのニーズ調査とサービス内容の充実 ③定期巡回・随時対応型訪問介護看護等、施設・居住系サービスの利用者を在宅で支えるためのサービスの整備 ④「見える化」システムで「各認知症高齢者自立度の占める割合」を確認したところ、Ⅲ以上の割合が全国平均、県内平均、高齢化率・人口規模の似ている他市の平均と比べていずれも高いことがわかった。また適正化事業の【業務分析データ】を確認すると、徘徊の割合が全国平均と比べかなり高いことがわかった ⑤適正化事業の【業務分析データ】の「障害高齢者自立度」を確認すると、B以上の割合が全国平均よりかなり高いことがわかった	
受給者1人あたり給付月額(訪問介護)	D15-b	円	見える化・時系列(各年度年次表示)	128,284	130,722	128,852			128,350	128,431	128,307	128,215	128,829	129,416	128,689	129,005	129,531	訪問看護(全国平均の半分程度) 以下のサービスの利用について全国平均と比べかなり低い	②訪問介護事業所が全国と比較して不足している ③要介護状態が重度化してから介護サービスを受けるため在宅生活が困難である可能性がある ④訪問看護、定期巡回・随時対応型訪問介護看護の事業所が不足している可能性がある	②必要とされているサービスについてのニーズ調査とサービス内容の充実 ③定期巡回・随時対応型訪問介護看護等、施設・居住系サービスの利用者を在宅で支えるためのサービスの整備 ④「見える化」システムで「各認知症高齢者自立度の占める割合」を確認したところ、Ⅲ以上の割合が全国平均、県内平均、高齢化率・人口規模の似ている他市の平均と比べていずれも高いことがわかった。また適正化事業の【業務分析データ】を確認すると、徘徊の割合が全国平均と比べかなり高いことがわかった ⑤適正化事業の【業務分析データ】の「障害高齢者自立度」を確認すると、B以上の割合が全国平均よりかなり高いことがわかった	
受給者1人あたり給付月額(訪問看護)	D17-a	円	見える化・時系列(各年度年次表示)	120,520	118,025	120,466	96.5	※在宅サービスの給付費の対計画比	120,524	120,543	119,860	117,543	118,025	118,274	121,389	121,856	121,762	訪問看護(全国平均の半分程度) 以下のサービスの利用について全国平均と比べかなり低い	②訪問介護事業所が全国と比較して不足している ③要介護状態が重度化してから介護サービスを受けるため在宅生活が困難である可能性がある ④訪問看護、定期巡回・随時対応型訪問介護看護の事業所が不足している可能性がある	②必要とされているサービスについてのニーズ調査とサービス内容の充実 ③定期巡回・随時対応型訪問介護看護等、施設・居住系サービスの利用者を在宅で支えるためのサービスの整備 ④「見える化」システムで「各認知症高齢者自立度の占める割合」を確認したところ、Ⅲ以上の割合が全国平均、県内平均、高齢化率・人口規模の似ている他市の平均と比べていずれも高いことがわかった。また適正化事業の【業務分析データ】を確認すると、徘徊の割合が全国平均と比べかなり高いことがわかった ⑤適正化事業の【業務分析データ】の「障害高齢者自立度」を確認すると、B以上の割合が全国平均よりかなり高いことがわかった	
受給者1人あたり利用日数・回数(訪問介護)	D31-a	回	見える化・時系列(各年度年次表示)	33,354	38,377	41,442	84.2	※訪問介護の給付費の対計画比	45,616	46,403	49,709	67,103	68,919	73,422	42,748	40,939	41,530	訪問看護 定期巡回・随時対応型訪問介護看護 認知症対応型共同生活介護	③要介護状態が重度化してから介護サービスを受けるため在宅生活が困難である可能性がある ④訪問看護、定期巡回・随時対応型訪問介護看護の事業所が不足している可能性がある	③定期巡回・随時対応型訪問介護看護等、施設・居住系サービスの利用者を在宅で支えるためのサービスの整備 ④「見える化」システムで「各認知症高齢者自立度の占める割合」を確認したところ、Ⅲ以上の割合が全国平均、県内平均、高齢化率・人口規模の似ている他市の平均と比べていずれも高いことがわかった。また適正化事業の【業務分析データ】を確認すると、徘徊の割合が全国平均と比べかなり高いことがわかった ⑤適正化事業の【業務分析データ】の「障害高齢者自立度」を確認すると、B以上の割合が全国平均よりかなり高いことがわかった	
受給者1人あたり給付月額(訪問看護)	D17-c	円	見える化・時系列(各年度年次表示)	13.1	14.5	15.1	92.0	※訪問介護の1人1月あたり利用日数・回数の対計画比	16.4	16.3	16.8	23.6	24.0	25.1	15.7	14.4	14.2	訪問看護 定期巡回・随時対応型訪問介護看護 認知症対応型共同生活介護	③要介護状態が重度化してから介護サービスを受けるため在宅生活が困難である可能性がある ④訪問看護、定期巡回・随時対応型訪問介護看護の事業所が不足している可能性がある	③定期巡回・随時対応型訪問介護看護等、施設・居住系サービスの利用者を在宅で支えるためのサービスの整備 ④「見える化」システムで「各認知症高齢者自立度の占める割合」を確認したところ、Ⅲ以上の割合が全国平均、県内平均、高齢化率・人口規模の似ている他市の平均と比べていずれも高いことがわかった。また適正化事業の【業務分析データ】を確認すると、徘徊の割合が全国平均と比べかなり高いことがわかった ⑤適正化事業の【業務分析データ】の「障害高齢者自立度」を確認すると、B以上の割合が全国平均よりかなり高いことがわかった	
受給者1人あたり利用日数・回数(訪問看護)	D31-c	回	見える化・時系列(各年度年次表示)	37,973	37,369	36,512	110.1	※訪問看護の給付費の対計画比	39,098	38,421	38,338	40,777	40,500	41,144	41,707	39,871	40,252	訪問看護 定期巡回・随時対応型訪問介護看護 認知症対応型共同生活介護	③要介護状態が重度化してから介護サービスを受けるため在宅生活が困難である可能性がある ④訪問看護、定期巡回・随時対応型訪問介護看護の事業所が不足している可能性がある	③定期巡回・随時対応型訪問介護看護等、施設・居住系サービスの利用者を在宅で支えるためのサービスの整備 ④「見える化」システムで「各認知症高齢者自立度の占める割合」を確認したところ、Ⅲ以上の割合が全国平均、県内平均、高齢化率・人口規模の似ている他市の平均と比べていずれも高いことがわかった。また適正化事業の【業務分析データ】を確認すると、徘徊の割合が全国平均と比べかなり高いことがわかった ⑤適正化事業の【業務分析データ】の「障害高齢者自立度」を確認すると、B以上の割合が全国平均よりかなり高いことがわかった	
受給者1人あたり給付月額(訪問看護)	D17-d	円	見える化・時系列(各年度年次表示)	7.7	7.5	7.1	113.4	※訪問看護の1人1月あたり利用日数・回数の対計画比	8.2	8.0	7.9	8.7	8.7	8.8	9.3	9.0	8.8	訪問看護 定期巡回・随時対応型訪問介護看護 認知症対応型共同生活介護	③要介護状態が重度化してから介護サービスを受けるため在宅生活が困難である可能性がある ④訪問看護、定期巡回・随時対応型訪問介護看護の事業所が不足している可能性がある	③定期巡回・随時対応型訪問介護看護等、施設・居住系サービスの利用者を在宅で支えるためのサービスの整備 ④「見える化」システムで「各認知症高齢者自立度の占める割合」を確認したところ、Ⅲ以上の割合が全国平均、県内平均、高齢化率・人口規模の似ている他市の平均と比べていずれも高いことがわかった。また適正化事業の【業務分析データ】を確認すると、徘徊の割合が全国平均と比べかなり高いことがわかった ⑤適正化事業の【業務分析データ】の「障害高齢者自立度」を確認すると、B以上の割合が全国平均よりかなり高いことがわかった	
受給者1人あたり給付月額(訪問リハ)	D17-e	円	見える化・時系列(各年度年次表示)	37,853	39,273	39,559	95.8	※訪問リハの給付費の対計画比	31,741	31,823	32,143	33,109	33,241	33,724	30,181	31,849	33,193	訪問リハ 訪問リハビリテーション 地域密着型通所介護 通所介護	③要介護状態が重度化してから介護サービスを受けるため在宅生活が困難である可能性がある ④訪問看護、定期巡回・随時対応型訪問介護看護の事業所が不足している可能性がある	③定期巡回・随時対応型訪問介護看護等、施設・居住系サービスの利用者を在宅で支えるためのサービスの整備 ④「見える化」システムで「各認知症高齢者自立度の占める割合」を確認したところ、Ⅲ以上の割合が全国平均、県内平均、高齢化率・人口規模の似ている他市の平均と比べていずれも高いことがわかった。また適正化事業の【業務分析データ】を確認すると、徘徊の割合が全国平均と比べかなり高いことがわかった ⑤適正化事業の【業務分析データ】の「障害高齢者自立度」を確認すると、B以上の割合が全国平均よりかなり高いことがわかった	
受給者1人あたり利用日数・回数(訪問リハ)	D31-d	回	見える化・時系列(各年度年次表示)	13.4	13.8	13.9	90.0	※訪問リハの1人1月あたり利用日数・回数の対計画比	11.1	11.2	11.3	11.4	11.4	11.5	10.6	11.2	11.6	訪問リハ 訪問リハビリテーション 地域密着型通所介護 通所介護	③要介護状態が重度化してから介護サービスを受けるため在宅生活が困難である可能性がある ④訪問看護、定期巡回・随時対応型訪問介護看護の事業所が不足している可能性がある	③定期巡回・随時対応型訪問介護看護等、施設・居住系サービスの利用者を在宅で支えるためのサービスの整備 ④「見える化」システムで「各認知症高齢者自立度の占める割合」を確認したところ、Ⅲ以上の割合が全国平均、県内平均、高齢化率・人口規模の似ている他市の平均と比べていずれも高いことがわかった。また適正化事業の【業務分析データ】を確認すると、徘徊の割合が全国平均と比べかなり高いことがわかった ⑤適正化事業の【業務分析データ】の「障害高齢者自立度」を確認すると、B以上の割合が全国平均よりかなり高いことがわかった	
受給者1人あたり給付月額(通所介護)	D17-f	円	見える化・時系列(各年度年次表示)	10.9	11.0	11.0	101.8	※通所介護の1人1月あたり利用日数・回数の対計画比	10.9	11.0	11.0	10.6	10.7	10.9	10.7	10.9	10.7	通所介護	③要介護状態が重度化してから介護サービスを受けるため在宅生活が困難である可能性がある ④訪問看護、定期巡回・随時対応型訪問介護看護の事業所が不足している可能性がある	③定期巡回・随時対応型訪問介護看護等、施設・居住系サービスの利用者を在宅で支えるためのサービスの整備 ④「見える化」システムで「各認知症高齢者自立度の占める割合」を確認したところ、Ⅲ以上の割合が全国平均、県内平均、高齢化率・人口規模の似ている他市の平均と比べていずれも高いことがわかった。また適正化事業の【業務分析データ】を確認すると、徘徊の割合が全国平均と比べかなり高いことがわかった ⑤適正化事業の【業務分析データ】の「障害高齢者自立度」を確認すると、B以上の割合が全国平均よりかなり高いことがわかった	
受給者1人あたり利用日数・回数(通所介護)	D31-e	日	見える化・時系列(各年度年次表示)	88,790	89,842	90,423	106.7	※通所介護の給付費の対計画比	85,452	85,930	87,643	80,636	81,668	85,002	76,859	79,320	79,555	通所介護	③要介護状態が重度化してから介護サービスを受けるため在宅生活が困難である可能性がある ④訪問看護、定期巡回・随時対応型訪問介護看護の事業所が不足している可能性がある	③定期巡回・随時対応型訪問介護看護等、施設・居住系サービスの利用者を在宅で支えるためのサービスの整備 ④「見える化」システムで「各認知症高齢者自立度の占める割合」を確認したところ、Ⅲ以上の割合が全国平均、県内平均、高齢化率・人口規模の似ている他市の平均と比べていずれも高いことがわかった。また適正化事業の【業務分析データ】を確認すると、徘徊の割合が全国平均と比べかなり高いことがわかった ⑤適正化事業の【業務分析データ】の「障害高齢者自立度」を確認すると、B以上の割合が全国平均よりかなり高いことがわかった	
受給者1人あたり給付月額(地域密着型通所介護)	D17-t	円	見える化・時系列(各年度年次表示)	11.3	11.4	11.2	101.8	※通所介護の1人1月あたり利用日数・回数の対計画比	10.9	11.0	11.0	10.6	10.7	10.9	10.7	10.9	10.7	通所介護	③要介護状態が重度化してから介護サービスを受けるため在宅生活が困難である可能性がある ④訪問看護、定期巡回・随時対応型訪問介護看護の事業所が不足している可能性がある	③定期巡回・随時対応型訪問介護看護等、施設・居住系サービスの利用者を在宅で支えるためのサービスの整備 ④「見える化」システムで「各認知症高齢者自立度の占める割合」を確認したところ、Ⅲ以上の割合が全国平均、県内平均、高齢化率・人口規模の似ている他市の平均と比べていずれも高いことがわかった。また適正化事業の【業務分析データ】を確認すると、徘徊の割合が全国平均と比べかなり高いことがわかった ⑤適正化事業の【業務分析データ】の「障害高齢者自立度」を確認すると、B以上の割合が全国平均よりかなり高いことがわかった	
受給者1人あたり給付月額(地域密着型通所介護)	D31-j	円	見える化・時系列(各年度年次表示)	97,297	98,270	111,158	111.2	※地域密着型通所介護の給付費の対計画比	85,763	87,751	73,781	77,098	89,770	93,161	94,380	94,380	地域密着型通所介護	③要介護状態が重度化してから介護サービスを受けるため在宅生活が困難である可能性がある ④訪問看護、定期巡回・随時対応型訪問介護看護の事業所が不足している可能性がある	③定期巡回・随時対応型訪問介護看護等、施設・居住系サービスの利用者を在宅で支えるためのサービスの整備 ④「見える化」システムで「各認知症高齢者自立度の占める割合」を確認したところ、Ⅲ以上の割合が全国平均、県内平均、高齢化率・人口規模の似ている他市の平均と比べていずれも高いことがわかった。また適正化事業の【業務分析データ】を確認すると、徘徊の割合が全国平均と比べかなり高いことがわかった ⑤適正化事業の【業務分析データ】の「障害高齢者自立度」を確認すると、B以上の割合が全国平均よりかなり高いことがわかった		
受給者1人あたり利用日数・回数(地域密着型通所介護)	D31-j	日	見える化・時系列(各年度年次表示)	12.0	12.0	13.0	109.8	※地域密着型通所介護の1人1月あたり利用日数・回数の対計画比	10.6	10.6	9.5	9.7	11.0	11.7	11.5	11.5	地域密着型通所介護	③要介護状態が重度化してから介護サービスを受けるため在宅生活が困難である可能性がある ④訪問看護、定期巡回・随時対応型訪問介護看護の事業所が不足している可能性がある	③定期巡回・随時対応型訪問介護看護等、施設・居住系サービスの利用者を在宅で支えるためのサービスの整備 ④「見える化」システムで「各認知症高齢者自立度の占める割合」を確認したところ、Ⅲ以上の割合が全国平均、県内平均、高齢化率・人口規模の似ている他市の平均と比べていずれも高いことがわかった。また適正化事業の【業務分析データ】を確認すると、徘徊の割合が全国平均と比べかなり高いことがわかった ⑤適正化事業の【業務分析データ】の「障害高齢者自立度」を確認すると、B以上の割合が全国平均よりかなり高いことがわかった		
受給者1人あたり給付月額(通所リハ)	D17-g	円	見える化・時系列(各年度年次表示)	69,127	71,323	70,963	106.5	※通所リハの給付費の対計画比	67,649	66,502	66,641	59,781	58,520	59,313	73,977	75,628	79,414	通所リハ	③要介護状態が重度化してから介護サービスを受けるため在宅生活が困難である可能性がある ④訪問看護、定期巡回・随時対応型訪問介護看護の事業所が不足している可能性がある	③定期巡回・随時対応型訪問介護看護等、施設・居住系サービスの利用者を在宅で支えるためのサービスの整備 ④「見える化」システムで「各認知症高齢者自立度の占める割合」を確認したところ、Ⅲ以上の割合が全国平均、県内平均、高齢化率・人口規模の似ている他市の平均と比べていずれも高いことがわかった。また適正化事業の【業務分析データ】を確認すると、徘徊の割合が全国平均と比べかなり高いことがわかった ⑤適正化事業の【業務分析データ】の「障害高齢者自立度」を確認すると、B以上の割合が全国平均よりかなり高いことがわかった	
受給者1人あたり利用日数・回数(通所リハ)	D31-f	日	見える化・時系列(各年度年次表示)	7.3	7.3	7.1	110.6	※通所リハの1人1月あたり利用日数・回数の対計画比	7.0	6.8	6.7	6.1	5.9	5.9	8.0	8.1	8.2	通所リハ	③要介護状態が重度化してから介護サービスを受けるため在宅生活が困難である可能性がある ④訪問看護、定期巡回・随時対応型訪問介護看護の事業所が不足している可能性がある	③定期巡回・随時対応型訪問介護看護等、施設・居住系サービスの利用者を在宅で支えるためのサービスの整備 ④「見える化」システムで「各認知症高齢者自立度の占める割合」を確認したところ、Ⅲ以上の割合が全国平均、県内平均、高齢化率・人口規模の似ている他市の平均と比べていずれも高いことがわかった。また適正化事業の【業務分析データ】を確認すると、徘徊の割合が全国平均と比べかなり高いことがわかった ⑤適正化事業の【業務分析データ】の「障害高齢者自立度」を確認すると、B以上の割合が全国平均よりかなり高いことがわかった	
受給者1人あたり給付月額(短期入所生活介護)	D17-h	円	見える化・時系列(各年度年次表示)	109,760	106,624	123,288	101.7	※短期入所生活介護の給付費の対計画比	98,428	99,104	113,985	94,828	96,163	108,505	84,288	83,329	101,450	短期入所生活介護	③要介護状態が重度化してから介護サービスを受けるため在宅生活が困難である可能性がある ④訪問看護、定期巡回・随時対応型訪問介護看護の事業所が不足している可能性がある	③定期巡回・随時対応型訪問介護看護等、施設・居住系サービスの利用者を在宅で支えるためのサービスの整備 ④「見える化」システムで「各認知症高齢者自立度の占める割合」を確認したところ、Ⅲ以上の割合が全国平均、県内平均、高齢化率・人口規模の似ている他市の平均と比べていずれも高いことがわかった。また適正化事業の【業務分析データ】を確認すると、徘徊の割合が全国平均と比べかなり高いことがわかった ⑤適正化事業の【業務分析データ】の「障害高齢者自立度」を確認すると、B以上の割合が全国平均よりかなり高いことがわかった	
受給者1人あたり利用日数・回数(短期入所生活介護)	D31-g	日	見える化・時系列(各年度年次表示)	13.7	13.1	14.9	103.4	※短期入所生活介護の1人1月あたり利用日数・回数の対計画比	12.2	12.1	13.7	11.6	11.7	12.9	10.6	10.3	12.3	短期入所生活介護	③要介護状態が重度化してから介護サービスを受けるため在宅生活が困難である可能性がある ④訪問看護、定期巡回・随時対応型訪問介護看護の事業所が不足している可能性がある	③定期巡回・随時対応型訪問介護看護等、施設・居住系サービスの利用者を在宅で支えるためのサービスの整備 ④「見える化」システムで「各認知症高齢者自立度の占める割合」を確認したところ、Ⅲ以上の割合が全国平均、県内平均、高齢化率・人口規模の似ている他市の平均と比べていずれも高いことがわかった。また適正化事業の【業務分析データ】を確認すると、徘徊の割合が全国平均と比べかなり高いことがわかった ⑤適正化事業の【業務分析データ】の「障害高齢者自立度」を確認すると、B以上の割合が全国平均よりかなり高いことがわかった	
受給者1人あたり給付月額(定期巡回・随時対応型訪問介護看護)	D17-m	円	見える化・時系列(各年度年次表示)	141,858	147,607	140,837	148.4	※定期巡回・随時対応型訪問介護看護の給付費の対計画比	129,695	125,537	140,088	151,129	153,625	159,012	147,167	115,040	107,980	定期巡回・随時対応型訪問介護看護	③要介護状態が重度化してから介護サービスを受けるため在宅生活が困難である可能性がある ④訪問看護、定期巡回・随時対応型訪問介護看護の事業所が不足している可能性がある	③定期巡回・随時対応型訪問介護看護等、施設・居住系サービスの利用者を在宅で支えるためのサービスの整備 ④「見える化」システムで「各認知症高齢者自立度の占める割合」を確認したところ、Ⅲ以上の割合が全国平均、県内平均、高齢化率・人口規模の似ている他市の平均と比べていずれも高いことがわかった。また適正化事業の【業務分析データ】を確認すると、徘徊の割合が全国平均と比べかなり高いことがわかった ⑤適正化事業の【業務分析データ】の「障害高齢者自立度」を確認すると、B以上の割合が全国平均よりかなり高いことがわかった	
受給者1人あたり給付月額(小規模多機能型居宅介護)	D17-p	円	見える化・時系列(各年度年次表示)	191,439	200,846	208,686	99.9	※小規模多機能型居宅介護の給付費の対計画比	175,359	177,310	180,172	180,099	181,773	184,454	191,751	196,100	197,831	小規模多機能型居宅介護	③要介護状態が重度化してから介護サービスを受けるため在宅生活が困難である可能性がある ④訪問看護、定期巡回・随時対応型訪問介護看護の事業所が不足している可能性がある	③定期巡回・随時対応型訪問介護看護等、施設・居住系サービスの利用者を在宅で支えるためのサービスの整備 ④「見える化」システムで「各認知症高齢者自立度の占める割合」を確認したところ、Ⅲ以上の割合が全国平均、県内平均、高齢化率・人口規模の似ている他市の平均と比べていずれも高いことがわかった。また適正化事業の【業務分析データ】を確認すると、徘徊の割合が全国平均と比べかなり高いことがわかった ⑤適正化事業の【業務分析データ】の「障害高齢者自立度」を確認すると、B以上の割合が全国平均よりかなり高いことがわかった	
受給者1人あたり給付月額(認知症対応型共同生活介護)	D17-q	円	見える化・時系列(各年度年次表示)	238,064	247,325	239,810	95.0	※認知症対応型共同生活介護の給付費の対計画比	244,108	246,409	248,171	250,368	253,116	256,464	247,309	245,383	250,687	認知症対応型共同生活介護	③要介護状態が重度化してから介護サービスを受けるため在宅生活が困難である可能性がある ④訪問看護、定期巡回・随時対応型訪問介護看護の事業所が不足している可能性がある	③定期巡回・随時対応型訪問介護看護等、施設・居住系サービスの利用者を在宅で支えるためのサービスの整備 ④「見える化」システムで「各認知症高齢者自立度の占める割合」を確認したところ、Ⅲ以上の割合が全国平均、県内平均、高齢化率・人口規模の似ている他市の平均と比べていずれも高いことがわかった。また適正化事業の【業務分析データ】を確認すると、徘徊の割合が全国平均と比べかなり高いことがわかった ⑤適正化事業の【業務分析データ】の「障害高齢者自立度」を確認すると、B以上の割合が全国平均よりかなり高いことがわかった	
受給者1人あたり給付月額(看護小規模多機能型居宅介護)	D17-s	円	見える化・時系列(各年度年次表示)	246,232	234,288	208,912	-	※看護小規模多機能型居宅介護の給付費の対計画比	221,238	230,468	235,060	241,357	245,778	251,873	246,290	230,310	238,369	看護小規模多機能型居宅介護	③要介護状態が重度化してから介護サービスを受けるため在宅生活が困難である可能性がある ④訪問看護、定期巡回・随時対応型訪問介護看護の事業所が不足している可能性がある	③定期巡回・随時対応型訪問介護看護等、施設・居住系サービスの利用者を在宅で支えるためのサービスの整備 ④「見える化」システムで「各認知症高齢者自立度の占める割合」を確認したところ、Ⅲ以上の割合	